

第1782号

2016年1月24日

日本共産党根室市議団

根室市宝林町4-203

TEL 23-6023

FAX 24-1684

大型低気圧が猛威をふるう

1月18日(月)から20日(水)にかけて、発達した低気圧の影響で根室市に暴風雪・大雪・波浪・高潮の警報が出されました。19日には避難勧告が発令されました。



20日午前9時半ころ、西浜町「根室国後間海底ケーブル陸揚げ施設」付近の様子

概況

根室市総務課防災担当 20日午前8時現在の情報によると、最大瞬間風速が19日10時5分に弥栄町で30.6メートルを記録。また、18日午後5時に避難準備情報を発令、高潮・高波による浸水被害の恐れがあるため、午後8時には図書館、歯舞会館、落石会館、厚床会館に避難所を開設しました。

19日午前7時半には沿岸地域に避難勧告を発令。図書館に、延べ7名の市民の方が避難されました。避難勧告は同日午後3時5分に解除されました。

高潮・浸水の関係では、19日正午に根室港の潮位がピーク(205cm)に達し、弥生町船溜まりでは岸壁上約50cmに達しましたが、大型土のうの高さの半分程度で、大きな浸水被害は発生していない模様です。また、市では小型土のうを200、250個確保し、18日中に配布対応を行いました。

被害について

今回の大型低気圧では、19日午前2時半ころに西浜町、東和田、穂香の一部(約140戸)で停電が発生(午前4時20分ごろに復旧)、道路の通行止め、学校の臨時休校などがあつたものの、一昨年12月と昨年10月の爆弾低気圧や台風、昨年8月のゲリラ豪雨などのときのような、大きな被害は現在のところ発生していません。

これは、もちろん気象条件の差異による場所が大きいのですが、過去の経験を踏まえて、スーパーストの設置や気象



データ分析に基づく行政の早め早めの対応とともに、市民のみなさんの自主的な防災対策によるものと言えます。

なお、被害の状況については今後正確に把握されるものと思われ、みなさんの中でご不明な点、心配な点がございましたら、日本共産党議員、または身近の共産党員に申し出て下さい。

今後について

今回は幸いなことに、現時点では大きな被害が起きていないようですが、上の写真(西浜町の市道)のように、冠水により通行止めの所も発生しています。冠水箇所は毎回ほぼ同じところなので、対応が急がれます。また、スーパーストのうは“消耗品”でもあるので、恒久的な対応が求められます。いずれにしても、異常気象が今後も発生することを想定し、あらゆる手段を講じて災害に強いまちづくりをすすめる必要があります。